

Thinking&Talking about New High-School!

プレワークショップ「先生ワークショップ③」

生徒の居場所編

先生



●参加者
伊那北・弥生ヶ丘在籍の先生方 20 名
+JV チーム

↑具体的な事例のインプットから、生徒の居場所のあり方、について感想を共有した

4/27 (木) 【先生プレワークショップ③】

17:00-18:00 伊那北高校 同窓会館

●講師：立花美緒（神奈川大学 建築学部 准教授）

先生向けのプレワークショップを追加開催。今回は「生徒の居場所」について、特に「共用部」の具体的な使われ方やイメージの共有を目指した。

講師・立花氏による事例のスライドは、いくつかのテーマごとに構成し、テーマごとに配置された模造紙に「感想」を書き、共有した。

先生方は伊那北・弥生ヶ丘両校から、新たな参加や、連続での参加があった。

●目的・趣旨

空間の重ね使いや、具体的な事例を知ることで空間のイメージや可能性について考える。そしてこれから学習空間のあり方について対話することで、イメージを共有していく。

- 知見を増やすことで、新校のイメージを高める
- ワークショップによるアイデア創出のプロセス体験



↑学校建築計画の専門家・立花先生による事例などのインプット



↑初めて参加される先生、前回から引き続き参加される先生も多数。



↑肯定的な感想や、疑問などを素直に話すことで、イメージを共有する

●当日のフロー

1. JV 瀧内から立花先生の紹介

- ・瀧内より本日のプレWSの位置付けと、目的の説明

2. 立花先生のお話

- 立花先生からの「本日の話のポイント」説明
生徒の居場所についてのスライドや事例の紹介

A. 生徒の居場所

- ・生徒の居場所の種類や使われ方、の具体的な事例
- ・共有スペースと従来型の廊下との違いを図で説明
- ・生徒の拠点は、普通教室、ホームベース、ロッカー等

B 教科の特色の出た空間

- ・理科や美術など教科によって、特色がある。
(例 / カリタス女子中高)
- ・そこで先生とも話したりできる

C. メディアセンター、図書室

- ・普通教室との関係性や距離（近さが重要）
- ・保護者の意見などの取り入れ（例 / 風越学園）

D. クリエイティブラボ / ファブラボ

- 国内では事例が少ない・海外での実績スライド
図書室に付与する

E. 地域協働スペース

- ・生徒が運営するカフェ・社会人+校長+生徒による
「一般社団法人」などを組織運営する例がある
- ・理事として生徒が学ぶ（例 / 双葉みらいラボ）

3. 感じた事を先生同士でシェアするワーク

シンプルに感じたことを「感想・共有」するワーク。
6つのテーブルに模造紙と、スライドの代表的な写真
(テーマ)をそれぞれ配置。模造紙に感想を書いていく。

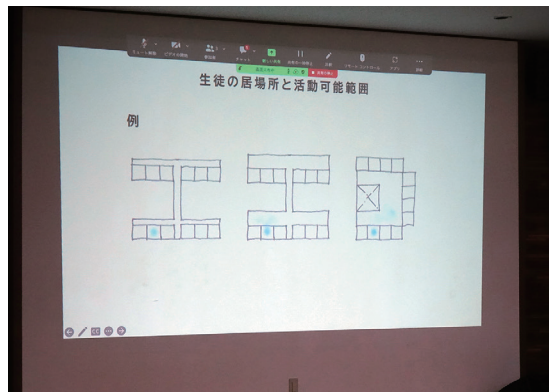
JVメンバーが各テーブルに1名つき、参加者の記述に対して「なぜ、そう感じたか？」を問い直し、さらなる叙述を促すサポートを行った。

4. 発表と講評

- ・参加された数名の先生からの感想を話していただく。
それを受けて、立花先生からの講評。



↑学校建築や学校づくりに「どこでも同じ正解はない」という前提を共有



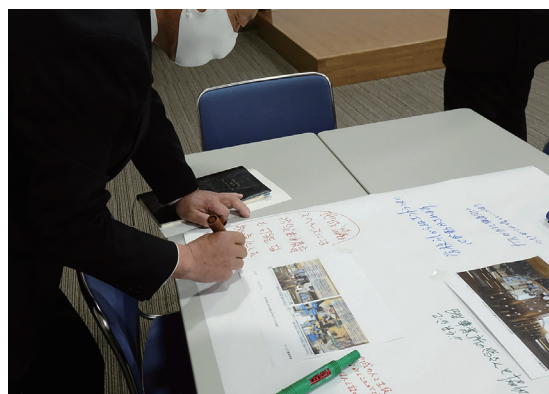
↑左図が従来型の生徒の活動可能範囲。右図のような事例が多数紹介された



↑多忙な時間を割いていただき、多くの先生方が参加



↑各テーブルごとに回りながら、感じたことを書いていく形式



↑各テーブルごとのテーマ・様々な視点が「生徒の居場所」に重なる

●先生方からの感想

模造紙への感想・意見を抜粋しました

地域協働スペース

- カフェで地域の人と関わるのはとても探究的！職員同士のつながりも増えそう。 ●リラックスできるスペースがあると先生・生徒にも良い（特に進学校）
- B型事業所の皆さんと協働できそう！ ●学校らしからぬエントランスに心が動く ●防災教育も可能な拠点化したものがあれば良い

クリエイティブラボ

- 木がふんだんに使われている雰囲気が良い ●生徒のクリエイティブな面が伸びそう、楽しそう！
- Adobeの有料ソフトが使える教室が欲しい ●高等教育につながる専門機材は欲しい ●地域協働とつながると良い

メディアセンター

- かっこいいセンターが伊那北駅から見えると良い
- 明るく、広い場所で、学校の中心であってほしい
- 開放性と閉鎖性のどちらも必要 ●低めの書架で明るくて、気持ちが高まる ●空間も棚もゆったりしていて本を手にとりやすい ●小さな机がたくさんあるのもいい ●採光があるのが良い

生徒の拠点とロッカー

- （事例のような）円形のメリットが不明、混雑しそう
- 混み具合などの具体的な使用した情報が欲しい
- 机、教室のサイズを大きくすることは必要 ●ロッカーがまとまっているのはスペース削減にはなるけれど... ●学年ごとのロッカー、単位制なら必要か？
- 教室から続くロッカー居場所は良い ●玄関が正面でなく、全体と一緒に過ごさなくても良い建物（不登校性への配慮）が必要

生徒の居場所

- 共用部ができるだけ広く ●色々な展示ができて楽しい ●クラス、学年の枠を越えて、生徒が自分の居場所を見つけられそう ●個別の自習スペースを見つけて、居心地が良さそう ●誰のものでもない広いスペースをどう作れるか ●個室っぽい狭いスペースも欲しい

教科の特色の出た空間

- 研究室の外のスペース、コンプラ的にも良い ●オープン／クローズのバランスが良い ●英語好き、理科好きの生徒がずっと過ごしていただける空間は素敵！
- 清掃はどうするの？ ●本はいろんな所に置きたい



↑ 事例を参考に、生徒たちにとって、どのように生かせるか想像を巡らせる



↑ 先生方の「これは良い！」「詳しく知りたい」など書き込みが見られました

●総評・まとめ（ファシリテーターから）

400字程度入ります。

